

# 上越市における国内外から移住した文化的言語的に多様な児童生徒および地元出身の児童生徒が共に学ぶ環境強化プロジェクト

## 事業分野 日本国内の多文化共生社会の構築推進、外国人材受入れ支援に関する事業

### ■実施団体

公益社団法人 上越国際交流協会

所在地:新潟県上越市

WEBサイト:[公益社団法人上越国際交流協会](http://www.jica-kojika.or.jp/)

### ■事業期間

2024年1月~2024年12月

### ■対象国・地域:日本(新潟県上越市)

### ■事業目標

外国ルーツの子ども達への日本語指導支援者がすぐに使える学習活動案を作成し、広く紹介することで、学校教育における学びの質の保障と他の児童生徒との関係を築きながら共に学ぶ環境強化を目指す。

### ■事業内容

1. 学習活動案のリソース集を作成
2. 研修等による基礎知識の形成
3. 運営委員会の設置

### ■事業実施の背景

上越市では近年、工業団地を擁する一部地域において、外国からの移住労働者が急激に増加し、散在地域と集住地域の二極化が進んでいる。近隣の学校区では、家族帯同により編入学するCLD児(Culturally Linguistically Diverse Children:文化的言語的に多様な子ども)が増加しており、そのような児童生徒がスムーズに授業に参加できるよう支援し、地元出身の児童生徒と共に学ぶことができる環境を整備することが求められている。

## 団体のこれまでの取り組み

### (1)グローバルな意識の醸成分野

青少年対象国際化事業(ワールドキャンプ)、通訳を学ぶ講座、国際理解講座、ホストファミリー講座(ホームステイ受け入れ)、JOIN 料理交流会、語学講座、英語しゃべり場

### (2)市民活動の活性化

お花見、上越まつり等交流事業

### (3)多文化共生社会の創成

外国人相談、生活日本語教室、やさしい日本語講座、医療通訳コーディネーター業務、外国人労働者と地域住民との交流事業、JOMnavi(じょんなび)、外国人医療支援事業、学校派遣日本語支援

## 事業実施の工夫点・成果

- ・多文化共生セミナーや教材を作成する活動を通じて、CLD児に関わる支援者の意識変容を促し、スキルアップにつなげることができた。
- ・作成した教材を共有するクラウド環境を整備するとともに児童生徒や指導支援の課題を話し合う「指導支援者研修会」を市教委を巻き込みながら立ち上げたことで、今後の活動の基盤が整った。

